

生徒の皆さんへ

5月7日からの学校再開を心待ちにしてきたとは思いますが、まだまだ兵庫県内でも新たな COVID-19 の感染が報告される中、登校して普段通りの学校生活を始めることは難しいと判断し、県の要請通り、啓明学院も5月31日まで休校の延長を決断せざるを得なくなりました。

休校延長はもちろんのこと、皆さんが楽しみにしていた行事の中止や延期をすることには申し訳ない思いでいっぱいです。また、頑張ってきたクラブ活動の大会などの中止が発表されたことにより、どれほどたくさんの生徒が肩を落としているかと思うと、本当に悔しくてたまりません。そして当たり前前に学校に来て、皆さんと一緒に授業をしたり、おしゃべりしたりする「日常」を一緒に過ごせないことを心から寂しく思っています。

そのような中だからこそ、引き続き、朝は啓明らしく礼拝から始めましょう。5月7日の配信から通常の礼拝に近い形に戻し、先生たちから礼拝メッセージもお話します。皆さん一人一人が神様に愛されていることを覚えて欲しいという思いと共に、自分のことだけでなく、互いを大切にする啓明精神をこの期間にもしっかりと伝えていきたいと願っています。

また、今後の家庭学習では新しい取り組みを始めることになる授業も増えてますが、先生たちも心を込めて備えています。皆さんが知的な学びを深め、豊かに成長する姿を見せてくれることを楽しみにしています。もし、オンライン学習を行うにあたり困っていることがあれば、すみやかに学校に相談してください。

“STAY HOME”（家にいよう）は今、世界の合言葉です。「今日一日、家にいた」ということはそれだけで世界でチャレンジしている事への大きな協力です。もちろん安全に留意して散歩やジョギングなどをすることは勧められていますので、今の段階では家に閉じこもることだけを指している言葉ではありません。例えば大勢で集まったり、お出かけを我慢することがとても大切な協力の中身です。その上で、啓明生である皆さんには、それぞれの場所で意味ある一日一日を過ごして欲しいと願っています。

随分前のアニメに「愛少女ポリアンナ物語」という作品がありました。舞台は1920年代のアメリカ、早くに母親を失い、巡回牧師をしていた父親と共に様々な町をめぐる生活をしてきた女の子、ポリアンナが主人公です。アニメが始まってすぐに父親は亡くなり、ポリアンナは叔母さんのところに身を寄せることになります。たちまちポリアンナに対するこの叔母さんのひどい仕打ちが始まり、見ている私たちの心を締め付けます。しかしポリアンナはどのようなことが起きても、夜寝る前には父親が教えてくれた「良かった探し」をし、その一つ一つに対して神様に感謝を祈るのです。

最悪とも思える状況の中でも、自分の身の回りにあった良かったことを探すポリアンナの姿はけなげで、時にはこっけいに見えることもあります。それでもそこに映し出されているのはポジティブ（前向き）に生きようとする人間の理想的な姿であり、私たちが希望を持って明日を迎えるために何をすれば良いかが、はっきりと示されているのです。

世界中の誰もが経験したことのない事態に直面している今、不安や恐怖を覚えたり、どうしようもない無力感にさいなまれたり、時に攻撃的になったり、不確かなことや嘘を言いまわったりする人もいます。

しかし、どのような生活の中にもたくさんの「良かった」があり、喜びや笑いがあるのではないのでしょうか。どうぞ皆さんも今の毎日の中で「良かった」ことを探してみましょう。それは自分の人生が正しいものと肯定できる大きな一歩になります。（人気漫才師「ぺこぱ」の松陰寺太勇さんはどんなことでも肯定的にとらえる「良かった探し」の達人ですね！）

その肯定感こそが、希望を持って歩む、自分への励ましとなります。そして「良かった」ことを見つけ、それを神様に感謝することは、他者のことも大切に考える優しい心を作ります。

そうして皆さん自身が人生を肯定するものを一つ一つ積み重ね、前向きに、健康に、安全に一日を過ごして欲しいと心より願っています。ピークが今なのか、第二、第三のピークが来るのか、まだまだ先の見通せないこともある中ですが、この事態が終わりに向かっていることは確かです。その希望を共有し、共に今を大切に過ごしましょう。再開の時、「良かった探し」の達人となった皆さんと共に学校に集えることを楽しみにしています。

2020年5月1日
啓明学院中学校・高等学校
校長 指宿 力